

一斉学力テスト・後期高齢者医療制度・保育料の値上げストップ・住民税増税対策として減免制度を設けよ など 福祉・教育・くらしをまもれと一般質問をします 傍聴をお待ちしています

中原 雅之議員（5日午前11時頃）

1 学校教育の充実を

どの子ども勉強がよくわかり、人間として大切にされる学校にしていくための取り組み、教育環境の整備についてうかがう。

東京都教育委員会が1日16日に実施した小学五年生と中学二年生全員を対象にした「児童・生徒の学力向上を図るための調査」(以下「一斉学力テスト」と)と「問題解決能力調査」と「成績」(平均正答率)の公表は子ども・学校・地域間の競争を煽り、子どもの人間発達や学校教育に歪みをつくり出し有害であるとする。

(1)一斉学力テストについての教育長の見解と、教育の充実についての今後のとりくみについてうかがいたい。

(2)教育環境の整備のため、次の各項目について積極的に取り組むべきと思うが。

少人数学級の実施

学習サポーターの増員

学校図書室への司書の配備の充実

特別支援学級、通級指導学級の拡充

校舎、体育館などの整備促進

市川 英子議員（5日午後5時頃）

1 学校給食費未納対策については、教育的観点を中心に据えた対応を。また、個々の生活実態にあった対応を。

(1)学校給食検討委員会では未納対策として、給食の停止、選択制の前払いで未納がある場合は弁当持参、支払い能力があるのに支払わないものに対しては、法的手段に訴える等が提案されているが「給食の停止」「法的手段」など教育現場にふさわしくないものは実施すべきではないと考えるがどうか。

(2)現在滞納を減らそうと、教育委員会や給食組合では日々努力が重ねられている。これら今まで実施してきたことは、義務教育、学校としての教育的側面を大事にしながら進められてきた。いままでのやり方を地道に繰り返し進めるべきと考えるがどうか。

(3)三多摩地域の各自治体の滞納状況はどのようになっているか。

(4)就学援助は所得の関係で受けられないが、生活実態は大変で払いたくても払えないという家庭もあると思うがどうか。

(5)給食費を公費会計にすることも検討してはどうか。

2 羽村駅西口区画整理事業について

(1)地権者全員の仮換地案を関係者全員に公表するべきと思うがどうか。

(2)仮換地案に納得がいかない場合、変更はできるのか。

(3)駅前広場に係る地権者全員の合意はとれたのか。

3 後期高齢者医療制度について

(1)基本健康診査は、市の責任で今まで同様、無料にすべきと考えるが市の考えはどうか。

(2)後期高齢者医療制度についての市民への周知徹底はどのようにされたのか。

(3)後期高齢者医療の保険料は減免制度を充実させるべきと思うが市の考えを伺う。

(4)資格証明書の発行はすべきではないと思うがどうか。

鈴木 拓也議員（6日午前11時頃）

1 保育料の値上げストップを

(1)「保育料の適正化」とは値上げをおこなう計画のことなのか。

(2)保育料審議会の開催、条例の改正など、「保育料の適正化」にむけた具体的なスケジュールは決まっているのか。

(3)少子化克服がきわめて重要になっているもと、保育料の値上げはおこなうべきでないと思うがどうか。

2 学童クラブの増設にむけて努力を

(1)学童クラブの待機児の現状はどうか。

(2)学童クラブの増設についての検討・具体化はどこまですすんでいるか。

(3)「実施計画」では、待機児数の成果目標を平成20年度に30名、21年度に0名としているが、その見通しはどうか。

(4)計画を前倒しし、一刻も早く学童クラブの増設をおこなうべきと考えるがどうか。

3 公共施設や公園のトイレが「だれでもトイレ」になるよう整備を

(1)市の公共施設、公園などへの障害者用トイレ、ベビーシート・ベビーチェア、オストメイト対応機器等の設置状況はどうなっているか。

(2)今後、どのように改善を図っていく考えか。

4 住民税の負担が大幅に増える市民に減免制度の創設を

(1)前年とくらべ今年度の収入が大幅に減った市民を対象に、住民税の減免制度を設ける必要があると考えるがどうか。

(2)07年の所得税がゼロとなる人を対象にした救済措置の周知徹底が必要である。市はどのような対応を考えているのか。

会議日程のお知らせ

9月4日 本会議 10時～

9月5日 本会議 10時～

9月6日 本会議 10時～

9月18日 決算審査特別委員会 10時～

9月19日 決算審査特別委員会 10時～

9月20日 決算審査特別委員会 10時～

9月11日 経済委員会 10時～

9月21日 議会運営委員会 10時～

9月12日 厚生委員会 10時～

議会運営委員会 13時30分～

9月28日 本会議最終日



2007年9月2日 862
発行 羽村民報編集委員会
責任者 野崎 衷

日本共産党羽村市議団のホームページ
<http://www.jcphamura.org>
事務所 電話579-2132 FAX579-2106

無料法律相談 9月11日 火曜日 午後1時30分～ 日本共産党羽村市委員会事務所
議員の電話場号は 中原 554-1163 市川 554-1140 鈴木 090-1058-9450 予約が必要